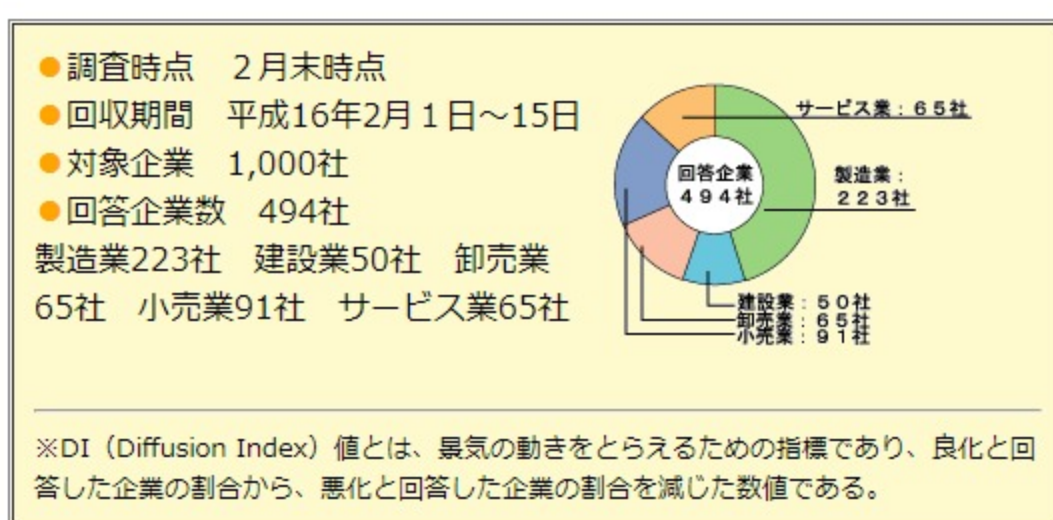


景気動向

業況が3.3ポイント改善

2004.2



全業種

■対前年同月比

業況対前年同月比～良化12.2

悪化39.3 DI値-27.1

前月との比較～3.3ポイントわずかに改善

業況・売上・資金繰りにおいて、わずかながら改善を示した。先月まで3か月連続で業況は足踏み状態となっていたが、4か月ぶりの改善となった。

業種別にみた業況は、製造業が前月並を、建設業、小売業、サービス業がわずかながらの改善を、卸売業がわずかながらの悪化を示した。

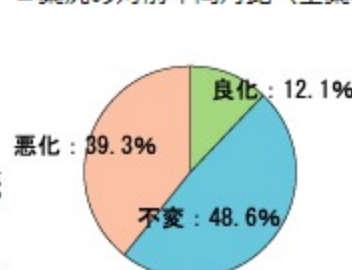
■3か月先見通し

業況～良化11.3

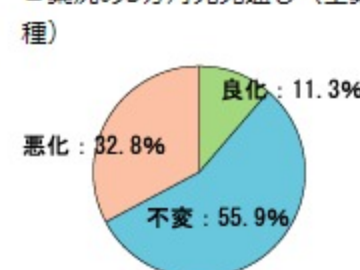
悪化32.8 DI値-21.5

2月末時点からみた3か月先見通しは、業況・売上・採算・資金繰りの全項目でわずかながらの改善を見通している。製造業・卸売業・小売業・サービス業でわずかながら改善を見通すが、建設業では業況・売上・採算・資金繰りの全項目で悪化を見通す結果となった。

■業況の対前年同月比（全業種）

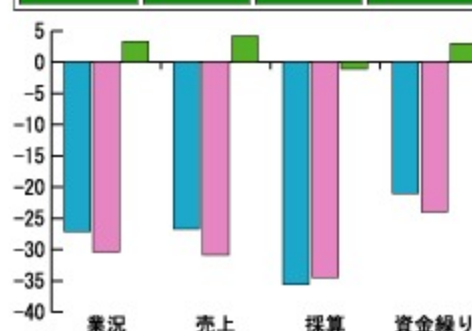


■業況の3か月先見通し（全業種）

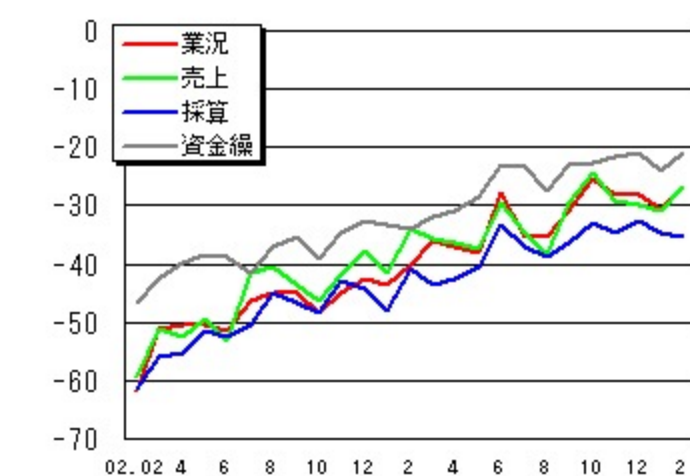


■主要4項目DI値（全業種）

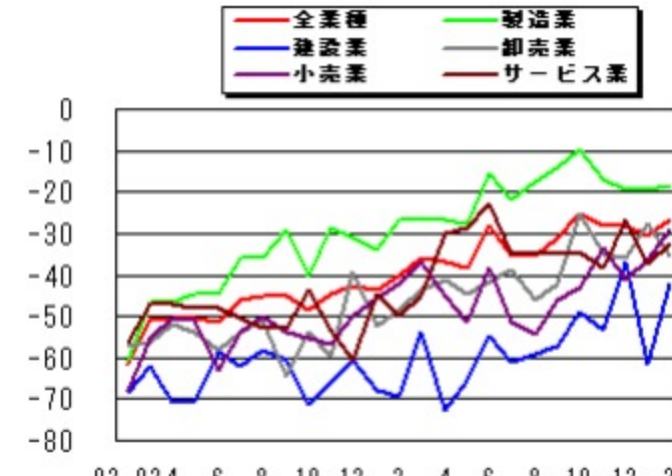
	業況	売上	採算	資金繰り
2月	-27.1	-26.7	-35.6	-21.0
1月	-30.4	-30.9	-34.5	-24.0
差異	3.3	4.2	-1.1	3.0



■DI値の推移（全業種）

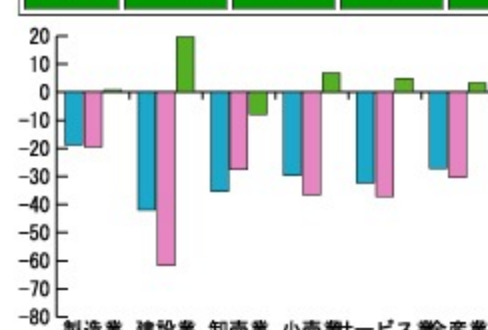


■業種別業況の推移



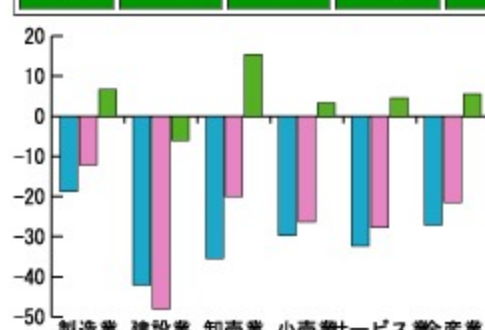
■業況DI値の前年比

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
2月	-18.8	-42.0	-35.4	-29.7	-32.3	-27.1
1月	-19.5	-61.7	-27.5	-36.5	-37.1	-30.4
差異	0.7	19.7	-7.9	6.8	4.8	3.3



■業況DI値の先行き

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
2月	-18.8	-42.0	-35.4	-29.7	-32.3	-27.1
1月	-12.1	-48.0	-20.0	-26.4	-27.7	-21.5
差異	6.7	-6.0	15.4	3.3	4.6	5.6



製造業

■対前年同月比

業況対前年同月比～良化13.5

悪化32.3 DI値-18.8

前月との比較～横ばい

業況・売上・資金繰りでほぼ横ばいだが、0.7ポイントの改善を示した。業況の改善を引っ張ってきた製造業で、4か月連続で停滞傾向が続いているのが懸念される。

小分類でみると、改善傾向が続いていた「精密機器」は業況DI値がマイナスに転じ、一方、「金属」「一般機械」「輸送用機器」では業況DIがマイナスからプラスに転じる改善を示した。

■3か月先見通し

業況～良化13.9

悪化26.0 DI値-12.1

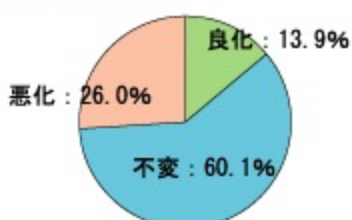
2月末時点からみた3か月先見通しは、業況・売上・採算・資金繰りの全項目で改善を見通している。

小分類でみると、「縫製」「木材・木製品」では、改善を見通す企業が増加しており、「一般機械」「電気機器」ではDI値がプラスに転じる改善を見通している。

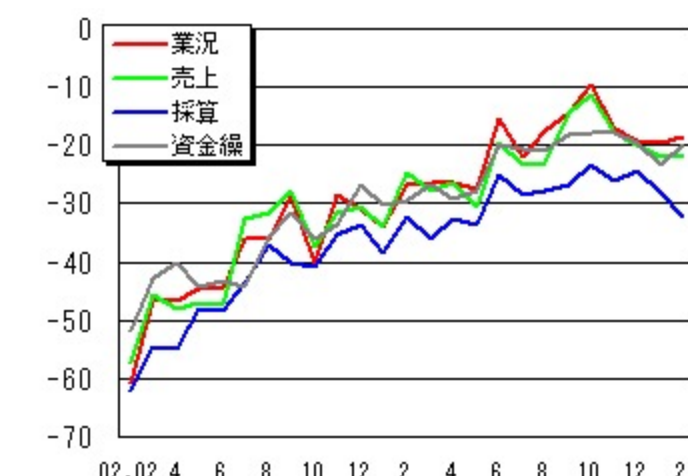
■対前年同月比



■3か月先見通し



■DI値の推移（製造業）



自由意見より

- 開発に努力し新商品の販売ネットワークに力を入れ、3か月先の見通しは良好に転ずるようにする。【食料品】
- 平成15年産原料米が異常高騰し、仕入単価が高くなって、今年の酒造りは大変だ。【酒造】
- 季節柄、3か月先は閑散期へ突入する。天候不順、消費の低迷などもありなかなか容易ではない。【縫製】
- 企業への販売は良化してきているが、個人への販売は低迷している。【木材・木製品】
- 加工業者の不足により、内製化を検討しているが、要員確保が問題になっている。【一般機械】
- 鋼材高騰につき品不足。中国輸出が好調なため、鉄スクラップ不足。【一般機械】